

ラッピング列車がJR宇和島駅に大集合

◎予土線 Fun Fun 祭り

予土線ラッピング列車が集結した「予土線 Fun Fun 祭り」は、10月9日・10日の2日間、JR宇和島駅や予土線の沿線で開催されました。

予土線では、「予土線3兄弟」と今年7月に登場した「鬼列車」と「ウルトラトレイン号」の5種類のラッピング列車が走っています。祭りでは、「Yodosen Fun Fun Trains」と命名されたこの5列車と予讃線を走る「おさんぼなんよ号」が集結しました。

9日にJR宇和島駅で開催されたオープニングセレモニーでは、太鼓集団「魁」が迫力ある演奏を披露。JR四国の長戸正二常務が「このイベントを大きな起爆剤とし、地域や予土線、JR四国の盛り上げにつなげたい」と挨拶しました。さらに沿線の道の駅などが出店したマルシェもあり、多くの家族連れや鉄道ファンで賑わいました。

また、両日、沿線の一部の駅ではマルシェなどを開催。近永駅では、「鬼列車」と「かっぱうようよ号」が連結した列車で楽しむ特別ツアーに参加した乗客を喜ばせようと、夢大使やきほくん、きじの助、鬼王丸が登場。乗客と記念撮影を楽しむなど、予土線と鬼北町の魅力を伝えていました。



1_JR宇和島駅に集結したラッピング列車 2_セレモニーを盛り上げた「魁」 3_しまんトロッコの出発合図 4_予土線オリジナルグッズも大盛況 5、6_近永駅でのおもてなし 7_鬼列車とかっぱうようよ号の連結

個性豊かな力作がずらり

◎第17回きほく作品展

10月7日から10日までの間、広見体育センターで「第17回きほく作品展」が開催されました。

作品展では、町内の各保育所や小中学校、文化団体などさまざまな年代の方たちが制作した水彩画や写真、造形など600点以上が飾られました。色彩や形など一つの作品に個性が溢れ、訪れた人たちの目を楽しませていました。

